

【参考】入賞した技能競技全国大会の概要

	第62回技能五輪全国大会	第44回全国障害者技能競技大会 (全国アビリンピック)
目的	国内の青年技能者の技能レベルを競うことにより、青年技能者に努力目標を与えるとともに、技能に身近に触れる機会を提供することなどを通じて、広く国民一般に対して、技能の重要性、必要性をアピールすることにより、技能尊重気運の醸成を図ることを目的とする。	障害者が日頃培った技能を互いに競い合うことにより、その職業能力の向上を図るとともに、企業や社会一般が障害者に対する理解と認識を深め、その雇用の促進を図る。
主催	厚生労働省、中央職業能力開発協会、愛知県	独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構、愛知県
日程	令和6年11月22日(金)～25日(月)	令和6年11月22日(金)～24日(日)
会場	愛知県国際展示場 他	愛知県国際展示場
競技職種等	全41職種に全国976名の選手（地方予選等において優秀な成績を収めた原則23歳以下の者）が出場 （本県からは5職種8名が出場）	全25職種に全国から398名の選手（地方アビリンピック等において優秀な成績を収めた15歳以上の障害者）が出場 （本県からは7種目7名が出場）